

平成 29 年 12 月 21 日

株式会社 山陰合同銀行

鳥取の日本一古い円形校舎を日本一新しいフィギュアの聖地に！ クラウドファンディングを活用した資金募集の開始について

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、株式会社円形劇場（代表取締役 稲嶋 正彦、鳥取県倉吉市）が、廃校となった小学校の校舎をリノベーションし、地域活性化に資する施設として再活用する新規事業に対し、当行が業務提携を行っている購入型クラウドファンディング事業者READYFOR株式会社を紹介し、平成 29 年 12 月 21 日（木）より、下記の通り資金募集が開始されましたのでお知らせします。

今回のプロジェクトでは、老朽化に伴い平成 18 年に閉鎖された「日本最古」といわれる『円形校舎』（旧明倫小学校）を後世に残すため、アニメキャラクター等のフィギュアを展示する「フィギュアミュージアム」として再活用（平成 30 年 4 月オープン予定）する際の、展示物製作資金の一部を募集されます。

この「フィギュアミュージアム」には、倉吉市に国内初の工場を稼働させたフィギュア製作会社大手の株式会社グッドスマイルカンパニー（東京都）や、老舗フィギュア製作会社である株式会社海洋堂（大阪府）が、展示品の提供や企画展の開催について協力を表明しており、複数のメーカーの作品が一カ所で鑑賞できる全国的にも珍しい施設となります。また、このプロジェクトは、国の「地域・まちなか商業活性化事業」に採択されるとともに、鳥取県が推進する「まんが王国とっとり」の新たな拠点施設として大きな期待が集まっています。地元自治体の倉吉市も本プロジェクトを後押しし、官民が一体となって「フィギュアミュージアム」を地域再生のシンボルとすべく取り組まれるものです。

当行は、歴史的価値の高い建築物を活用し、地域の活性化拠点となる施設へのリノベーションを支援することで、観光振興による地方創生の実現のために引き続き尽力してまいります。

<参考>

円形校舎の当時（昭和 30 年）の様子（左）と「フィギュアミュージアム」完成予想図（右）



【プロジェクト概要】

プロジェクト名	鳥取の日本一古い円形校舎を日本一新しいフィギュアの聖地に！
実行者	稲嶋 正彦（株式会社円形劇場 代表取締役）
用途	展示物製作資金の一部
目標金額	1,000,000 円
主な支援コース と リターン ※内容については、 募集期間中に変更と なる場合があります。	5,000 円/ お礼のメール、開館報告書、ペア入場券など 10,000 円/ お礼のメール、開館報告書、ペア入場券、プレオープン 期間の入場権利、海洋堂フィギュア 1 体など 30,000 円/ お礼のメール、開館報告書、ペア入場券、プレオープン 期間の入場権利、海洋堂フィギュア 1 体、開館後のイベ ント参加権など 50,000 円/ お礼のメール、開館報告書、ペア入場券、プレオープン 期間の入場権利、海洋堂フィギュア 1 体、開館後のイベ ント参加権、恐竜全身モデル原画（複製）1 枚など 100,000 円/ お礼のメール、開館報告書、ペア入場券、プレオープン 期間の入場権利、海洋堂フィギュア 1 体、開館後のイベ ント参加権、恐竜全身モデル原画（複製）1 枚、恐竜全 身モデルのスケールフィギュア 1 体など (上記全てに、展示物周辺に設置されるプレート等への支援者名の掲載が含まれます。)
期間	平成 29 年 12 月 21 日より 67 日間
お申込方法	READYFOR 株式会社の WEB サイトよりお申込み https://readyfor.jp/projects/enkei

以上